

子供の町 だより

創刊：昭和 24 年 11 月

発刊：社会福祉法人 子供の町

児童養護施設 子供の町

児童養護施設 エンジェルホーム

地域小規模児童養護施設 菜の花

住所：埼玉県春日部市西金野井 3 3 7 番地

電話：048-746-0206

FAX：048-746-0825

HP：http://kodomonomachi.jp/



ご挨拶

社会福祉法人子供の町
理事長 齊之平 伸一

厳しい寒さが続く毎日でございます。

旧年中も暖かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年、皆様のご支援を賜り、正門前に新しい建物「どんぐり塔」が完成しました。

新棟の名称は、子供の町にどんぐりの木があったことから、職員の提案で「どんぐり塔」と決定されました。小さな子どもにも覚えやすい、新棟にふさわしい名称と思っております。

今年度は、学校生活でも修学旅行等も実施され、子供の町のサッカー、ソフトボール、音楽療法などの活動も感染対策を講じながら再開しております。

高校卒業後の大学への進学は、公的奨学金、後援会、法人独自の奨学金などに支えられ少しずつ増えてきており、今年度も数名の進学希望者がおります。就職希望者も、ほぼ全員が決まりつつあり、笑顔を見ることが多くなりました。

また、年末年始にかけては、多くの方々からクリスマスケーキなど暖かいご寄付を賜り誠に有難うございました。

子供の町では、子どもたち、職員の健康と安全を最優先に運営を行っております。

一日も早く、新型コロナウイルス感染が終息し、再び安穏な日々に戻ることを祈っております。

本年も引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



「今年を感じ（漢字）は？」

子供の町施設長 坂本仁志

新年明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染予防の中、無観客でのオリンピック・パラリンピックの年を終えて、令和 4 年がスタートしました。今年こそ、新型コロナウイルスの収束を願うばかりですが、デルタ株からオミクロン株へと変異するウイルスとグローバルになった現代の社会を考えると、しばらくは感染対策を講じながらの生活が続いていくもの

と思われます。2年に及ぶコロナ禍、感染対策を継続してくれている子どもたち、その子どもたちに日々寄り添っていただいている職員の方々、様々な面からご支援いただいている関係者の皆さまに改めて感謝を申し上げます。

さて、年頭の挨拶という日本では「年賀状」という文化がありますが、年々この文化も減少しているようで、さらに、最近マスクや様々なところで SDGs という言葉を耳にしますが、SDGs の取り組みとして年賀状を取りやめる企業も出てきているというニュースを聞きました。

SDGs とは、2015 年に国際連合が地球の環境と人間を守るために打ち出した「持続可能な開発目標」で、誰ひとり取り残されない世の中をつくるため、17 の目標を定めて、2030 年までの達成を目指しています。

17 の目標の内容には「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」「質の高い教育をみんなに」「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」等があり、世界の人々が自分たちの課題として未来の世界を構築していくための取り組みです。世界に目を向けると、9 人に 1 人、約 8 億もの人が飢餓に苦しんでいるという報告等は、発展途上国だけの問題ではないのかと思われるかもしれませんが、日本でも子どもの 6 人～7 人に 1 人は相対的貧困であるというデータやジェンダー平等に関しては世界的に低い順位となっているという現状です。

気象変動、感染症、紛争、貧困など、人類に投げつけられている課題や危機に対して、全世界が取り組むべき目標がたてられていることを広めて、一人ひとりが「持続可能な世界のために何をしたらいいのだろう、自

分が出来ることはなんだろう」と考えて行動することが大切であろうと思います。

子供の町では、この度、かすかべ SDGs パートナーズに登録をいたしました。

子供の町で出来ること、先ずは入所している児童が質の高い教育を受けられるよう支援することなどが考えられますが、次世代を担う子どもたちにもこの取り組みを伝えるとともに、支援を必要とする地域の方々に対しても施設の資源を提供することも模索していきたいと考えています。

昨年の「今年の漢字」は、「金」が選ばれました。オリンピック・パラリンピックで多くの金メダルを獲得したことや大谷選手が多くの賞を獲得したこと、藤井聡太さんが史上最年少で四冠を達成したことなどの理由によるものです。さて、今年はどうな漢字が選ばれる一年になるのでしょうか。SDGs について考えていて、全ての人が健康で、幸せで、笑顔で、ということで「全」や「笑」「幸」という漢字(感じ)の年になるといいなと思った正月でした。

「2022・新しい年の始まり」

エンジェルホーム施設長 堀江豊子



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、平素より子供の町の運営や子どもたちの養育にわたりまして多大なご支援とご理解を賜り心より御礼申し上げます。

2020 年 1 月頃から新型コロナウイルスが発生し、昨年 2 回のワクチン接種がほぼ終えたことで、昨年秋から感染者が減少しはじめ、学校行事(修学旅行・運動会(体育発

表会)・持久走(分散型)・社会科見学なども一部形を変えて再開されるようになりました。しかし暮れからオミクロンの市中感染が心配されるようになり、第 6 波がきている話もあります。ウイルスとの共存の中、限られた環境・状況の中で私たちにできる新しい形を考え、基本的な感染予防対策を徹底しながら生活をしていかなければなりません。

職員もテレワークで仕事をする事が多かった 1 年で、ZOOM を使ったオンライン研修・施設内全体会議など、オンラインにより移動時間の制約にもなったように感じますが、しかし相手とのコミュニケーションをとることはとても難しかったです。

エンジェルホームでは中学 3 年生は 4 名、それぞれ学校見学を終えて志望する高校を決め受験勉強に励んでおります。また、高校 3 年生も 4 名おります。1 名は自分の希望通り短期大学に合格、現在は自活部屋にて自立訓練を始めております。あとの 3 名は支援学校の子どもたちですが、それぞれ実習を重ねながら自立に向けて頑張っております。

コロナ禍でメンタル的に病んでいる人が多いと聞きますが、職場でもメンタル面で負の影響が出始めております。眠れない・倦怠感などありますが、自分が不調だと気づかず、そのままに過ごしてしまうことが一番怖いような気がします。

直接処遇職員のストレスやメンタルヘルス、離職をめぐるさまざまな問題が指摘されています。勤続年数も 5 年未満と定着率は低いです。ストレスは直接処遇職員の職場定着率の低さや職務満足度の低さと密接な関連があるのでしょうか。

子どもに関わりすぎてバーンアウト、子どもに求められたら応ずるべきと援助感を持ち、子どもとの距離の取り方や、仕事とプライベートとの切り替えが難しく、さらに熱心で完璧主義の傾向があります。一人で抱えないで、チームで取り組むことを基本に置き、職場で対等に話し合える関係性・職場環境づくりが不可欠になります。ワールドカフェも定期的実施しながら職場環境づくりをしていきたいと思っております。

子供の町のクレド(スマイル・ライフ・シェア・寄り添う)の中にもありますように、特に寄り添う、一人一人の話を聴く時間を確保することが大切だと感じております。さらにスーパービジョン体制・研修会の充実が課題となります。個々の問題意識は様々ですが、個人のアプローチに加え寮舎職員集団を想定しながら私たちも介入していくことが必要だと感じております。

少しでも気持ちよく仕事ができるように環境を整えていきたいと思っております。

《ご報告》

1 月 1 日から施設内小規模グループケアを開設いたしました。子ども達が話し合いをして「かえで寮」に決まりました。準備等に少し時間がかかりましたが女子 6 名が新たな場所で新年を迎えました。



今年の抱負

「今年のご目標」

エンジェルホーム 6 寮 小 6 R.H.

僕のご今年のご目標は、今年は中学校に入学するので、勉強を頑張りたいです。なぜなら、仲がよい友達と同じ高校に行きたいからです。他には部活動が始まるので。出来ればバスケット部に入りたいと思っています。だから今から時間があるときは小学校で友達とバスケットの練習をして上手になりたいです。



「今年のご目標」

エンジェルホーム かえで寮 中 3 M.K.

私の今年のご目標は、第一志望校に 1 位で合格し、入学式の新入生代表の言葉を言うことと、高校で部活・勉強・バイトの 3 つの両立をすることです。そのために、この冬休みは最低でも 5 時間は勉強するようにし、基礎問題、練習問題、実践問題の 3 ステップ構成で効率のよい勉強をしました。また、塾



やる！

の後も積極的に復習をし、どうしても解けない問題は塾の先生にきいたりしました。

しかし、私は勉強をサボってずっと遊んでいた時期があったので、暗記科目の社会、理科の重要用語や基礎問題で、できないものがいくつか残ってしまい、後悔しかないので、それを挽回できるように残りの期間全力で苦手に向き合い、3 月 4 日にかえで寮、5 B 寮の職員をはじめとした今までお

世話になった人たちにいい報告が出来るように頑張り、3 月 15 日には笑顔で卒業したいです。

「2022 年の抱負」

子供の町 あやめ寮 野原優花

私の抱負は今年に限らずですが日々の業務に丁寧にそして一生懸命に取り組む事です。

入社して 2 年目となり最初の時よりも業務の進め方などある程度のことはすらすらできるようになったと感じています。また入所退所で子どもが入れ替わり関わり方に悩んだり戸惑うことがあり、2 年目の今でもそんな時はありますが寮の先輩職員の方々のサポートのおかげで子どもたちとの距離感や関わり方も安定しています。

ですが自分自身慣れから業務などが流れ作業のように感じられた為 1 年目のような初心を思い出し日々の業務や子どもの関わりに丁寧に携わっていきたいと思っています。

「今年のご抱負」

エンジェルホーム 5 寮 佐藤亜唯

今年が 4 年目になる年なので、さらにこの仕事に対して真面目に取り組めていけたらと思います。慣れてきてしまうとどうしても気が抜けてしまい、ミスをする事が多くなると思います。仕事に対して真摯に向き合い、できるだけミスをしないよう心掛けていけたら良いと思います。子どもとの関わりも同じで、慣れてきたからといって雑な声掛けや対応にならないよう、子どもたちと向き合っていきたいと思っています。



「今年の抱負」

エンジェルホーム 9 寮 及川真里佳

今年の私の目標は、子どもたちと笑顔で過ごす時間を昨年よりも増やしていくことです。笑顔で過ごすためにはまず、自分自身心に余裕を持ち、子どもたちの喧嘩やトラブルなども早期発見し、未然に防げるよう仕事に取り組んでいきます。

2021 年は 2020 年に比べ少しづつできる行事が増えてきましたが、まだまだ不便な生活が続き、外出などの子どもたちが楽しみにしている行事でも出来なくなってしまうことがあると思いますがコロナに負けず、みんなで元気に過ごしていけたら幸せなことだと思っています。

今年の冬休み

コロナ禍ではありますが、近場の外出ができるようになりました。楽しいお正月を過ごしました。



「おしょうがつ」

子供の町 わかば 小 3 T.K.

1 月 1 日に、たかはしさんとみんなで、はつもうでに行きました。かとり神社に行きました。「コナンになりたいです」とおねがいしました。ぼくは、おおきくなったら、コナンになりたいからです。それから、イオンに行きました。お年玉でにちりんとうを買って、マックを食べました。

楽しいおしょうがつでした。

「今年のお正月」

子供の町 さくら 宇賀神麻菜美

2021 年が終わりと、2022 年を迎えました。毎年、一年が過ぎるのがとても早く感じます。今年のお正月も毎年恒例の、子どもたちと初詣に行き、カラオケに行きました。コロナ禍の中、普段外出があまり出来ないため、皆とても楽しそうでたくさん笑顔を見る事が出来ました。普段の外出でも、カラオケはあまり行く事はないため、小さい子から高校生まで、自分の得意な歌、運動会で踊った歌などを歌ってくれ、その姿がとても可愛く、うるっときました。マスク生活が当たり前になった今、以前のような生活に戻るのにはまだ難しいけれど、今年も子どもたちと一緒に目一杯楽しい事をしたいと思います。



寄稿・目標に向かって…

「わたしのこれから」

菜の花 高 3 A.S.

共通テストまで残り十日と少しになりました。どういう巡りあわせか、試験会場は私の第一志望校です。日に日に不安が増えてくる今現在ですが、その先に待っている楽しい事を糧に残り少し踏ん張りしたいと思います。そして、四月からは子供の町を出て一人暮らしを始めていく事になります。それと同時に新成人となり、全ての責任が自分にかかってきます。私はよく面倒くさがって物事を後回しにしてしまう癖があります。一人暮らしになれば、それを注意してくれ

る人もいなくなります。だから、今年はより一層気を引き締めて生活していきたいです。

クラブ活動の様子



子供の町 わかば・あおば
主任 今野皓亮

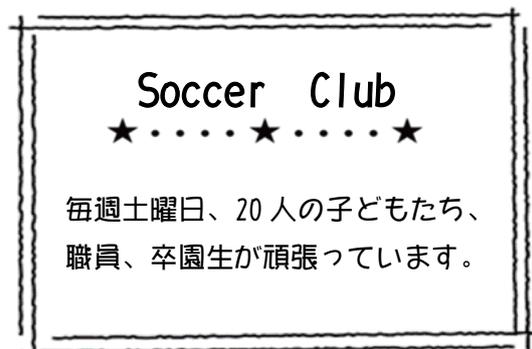
初めに、日頃より KAD の活動にご協力とご理解いただき大変にありがとうございます。おかげさまで KAD も設立 10 周年を迎えました。地域のキッズダンスチーム Drops 主宰のミカ先生にも協力頂き、ダンスのスキルも飛躍的に上昇することができました。

コロナ禍の中、発表の機会もほとんどありませんでしたが、下半期はハーモニーフェスタと子供の町のお祭りに出演させて頂きました。子ども、職員も発表に向けて練習を頑張っていました。

夢中になれるものとの出会いは人生を幸せにしてくれるものだと感じます。無我夢中にダンスをすることで汗をかき、仲間とも切磋琢磨ができます。そして、見ている人たちにも感動と勇気を与えます。それが、踊っている側にとっても喜びとなります。こ

のような喜びを感じることは、生きていく上での糧となり自信にも繋がると感じます。子どもたちが生き生きと踊っている姿は職員としての喜びでもあります。

今後ともダンスクラブを見守って頂けたらと思います。



子供の町 あおば 木村洋紀

今年度よりサッカークラブの担当をさせて頂き、昨今の状況下で、なかなか活動の出来ない日々が続き、どのような活動をするべきなのか分からないことが多くありました。活動では、なかなか思い通りにならずヤケになる児童も多くおり、経験者として、自分ならどうしていたのか、この子に合った教え方を見つけることが難しく、無力さを感じることもありました。活動時間も限られている中、卒園生や元サッカークラブの高校生らの助けもあり、子どもたちの成長を感じられました。

来年度は、より楽しい活動ができるよう、話し合いを通して練習メニューを考え、充実した活動ができればと思っています。



職員寄稿

～働きやすい職場を目指して～

子供の町 ひまわり 谷 杏名

今回年明けの 1 月から産休に入らせて頂けるにあたり、年度末まで責任をもって担当児童をみられない事で、児童本人や寮舎職員方への申し訳なさと共に快く産休に入らせて頂ける環境に感謝しています。

子どもに伝える際は怒られるのではないかとも思っていました。第一声に「おめでとう」と喜んでくれ、「寂しい」と悲しみつつもその後も体を気遣ってくれる優しさに感動しました。残り少ない子どもと過ごせる時間を無駄にしないよう、出来るだけ意識して関わってきました。いよいよ暫くお休みに入る事で、今の子どもたちの顔を見られなくなることに寂しさを感じます。

又産休後は復帰したいとは考えています。今後子どもを育てるにあたり勤務時間の配慮をお願いする事になりご迷惑をおかけしてしまうかと思いますが復帰後も、子どもたちの力になれるよう頑張りたいと思います。そして今の寮舎の残り少ない子どもとの時間を、大切に過ごしたいです。

あれこれ

◆10月9日<マリンスポーツ体験>

B&G 財団主催による、マリンスポーツ体験会が、東京若洲ヨット訓練所で行われました。

昨年度からの計画が延期・延期となりようやく実現した体験会には 30 名の子どもたちが参加させていただき、普段経験できない、海のスポーツを体験することができ

ました。

◆10月23日<秋祭り>

緊急事態宣言のため、延期した「夏祭り」を「秋祭り」として実施しました。準備から子どもたちもお手伝いしてくれて、春日部市吹奏楽団さんの演奏で開演し、ゲームなどで楽しく過ごし、秋空への花火で終演しました。

◆11月6日<皆で花を植えよう>

庄和ふる里を守る会の皆さまからのお誘いで、庄和道の駅桜公園の花植えに参加しました。参加者を募ったところ、38 名もの子どもたちが参加者してくれました。花植えの後には、凧作りを教えてもらいました。

◆11月9日<埼玉りそな銀行フードドライブ贈呈式>

春日部市内の埼玉りそな銀行 3 支店から食品の贈呈があり、春日部市役所にて贈呈式が行われました。皆さまの温かい贈り物、ありがとうございました。

◆2021 年年末

多くの方々から、年末にかけて子どもたちに沢山のプレゼントや食品などを届けていただき、ありがとうございました。皆さまの心温かい贈り物に感謝申し上げます。

◆新年 1 月 8 日<遊びキャラバン、18 歳成人式! ? >

(株) コマーム様のご支援により、お正月お楽しみイベントが開催されました。同時に典雅きもの学院様のご支援でお茶会と高校 3 年生の子どもたちに振袖、紋付き袴を着て記念撮影という企画も実施し、賑やかな楽しい冬休みの一日を過ごすことができました。沢山の子どもたちの笑顔、着物を着た高校生の大人数の表情が見られたイベントの贈り物に感謝です。

R3 年 9 月～R4 年 1 月に寄付金・寄付品を頂いた方々（順不同・敬称略）

BNR	杉谷等	宮本医院
アバマンショップ岩槻店	杉野悦子	ムラヤマ産業(有)
アルファクラブ武蔵野(株)	杉山喜光	村山恵
石井正史	鈴江知哉	森田奈々花
石川眞梨子	鈴木正哲	モリトスチール(株)
石橋信夫	鈴木美子	ヤオコー労働組合 中央執行委員会
和泉英仁	瀬田工業(有)	柳幸美喜
磯田順子	ゼブラ(株)	山崎晴子
日本児童養護施設財団	全国シャンメリー協同組合	ヤマザキビスケット(株)
東部地域労働者福祉協議会	台湾慈濟基金会	山寄行雄
一般社団法人日本 ES 開発協会	田中文男	山田茂
一般社団法人 ひとのわ協会	田中芳郎	山田渉
井上修	樽川輝昭	(有)清水製作所
井上清美	チョキチキワールド	(有)東武管工設備
今野陽子	ドコモショップ春日部店	(有)萩原製作所
井本剛司	ドミノピザ	ヨーク労働組合
内堀医院	中条紀孝	米谷遥
永楽食堂	中田弘	ライフエンタープライズ(株)
遠藤佳子	中本なほ子	渡邊大智
岡野米菓	虹の会 児玉みね子	(株)UYEKI
柿崎正雄	西村友希	(株)YES(餃子の雪松)
学校法人実践学園	日本鏡餅組合	(株)YTSUN
門司一徹	日本出版販売(株)	(株)アジュパノスメジヤパン
河島丘征	根城香里	(株)イシモ建設
北田幸一	ネットトヨタ東埼玉 (株)	(株)クシマ
君塚歯科医院	長谷川浩一	(株)コマーム
荊文竹	ハッピーベア	(株)ゴルフ・ドゥ
県内ヤクルト販売会社	浜友観光 (株)	(株)太平 内牧夢らんど
毎日新聞東京社会事業団	浜友観光(株)楽天大宮店	(株)太平 春日部夢らんど
コストコ新三郷倉庫店	早川工業(株)	(株)太平 平方夢らんど
小林賢啓	早瀬三洋	(株)太平 ホテルエルアンドエル柏
西郷敦子	ビーアール(株)	(株)並木樹脂
埼玉県更生保護女性連盟	東清物産(株)	(株)ノボタ
埼玉県室内装飾事業協同組合青年部	広松三和子	(株)ファーストリテイリング
埼玉県食鳥肉販売業生活衛生同業組合	フィリップモリスジャパン合同会社	(株)プレッシングス
埼玉りそな銀行	古橋洋子	(株)プレナス
齊之平伸一	細谷悟	(株)まるやま典雅きもの学院
坂崎亮二	ポッカサッポロフード & ビバレッジ (株)	(株)丸山自動車
佐々木ツヤ	正木宏和	(株)マルリ
佐藤明宏	松川美奈子	(株)みのや
佐藤彩有里	松島康生	(株)明治住設
敷島製パン パスコ 利根工場	松本伸一郎	(株)レガシー
志田一	三井住友海上あいおい生命	(株)レバラント
(社)江南会 障害者支援施設 熊谷	三井住友海上火災保険(株)	他匿名の方々
信州の出版社文屋 (ぶんや)	宮田直司	